

想いをつなぐ、人をつなぐ

現代社会系

コミュニケーション学科3年 南 佑太朗 | 高志高校出身 |

ゼミで現代社会の事象を考察・分析しました。選んだテーマは「監視社会」。未来的に感じますが、その構造は身近な社会に存在しています。例えば、大学内によくあるすり鉢状の講堂。学生目線で造られたような形状の源は、実は看守が囚人を監視する監獄だったんです。物事が視点ひとつで大きく変わることに、驚きました。また、大切なのは、得た情報を伝えるべき人に伝える技術です。インプットしても、アウトプットできなければ意味がありません。立場と視点を目的に合わせて自在に変えていくスキルを、さらに磨いていきたいと思います。

立場と視点を、自在に変えるチカラ。

ゼミで現代社会の事象を考



企画・表現系

コミュニケーション学科3年 木下 桃子 | 仁愛女子高校出身 |

将来の夢は、ドキュメンタリー番組のナレーター。特筆すべき物語を抱えた人について全国に発信していきたい。もっと場数を踏んで、知識や技術を得ていきたいです。

伝わる楽しさを、理解し合える面白さに。

英語を話していく最も楽しい



英語コミュニケーション系

コミュニケーション学科3年 佐々木 李子 | 武生東高校出身 |

今は、日本の外に足を踏み出したいです。日本には無い文化に触れ、経験値を上げたい。そして将来は、日本と外国の架け橋になるような仕事に就きます。

いとります。

COM NEWS

2013 June

英語コミュニケーション系

教育実習リポート!

目指せ、英語教員



実践で見えた、教師のあるべき姿。

コミュニケーション学科の教育実習とは

本学科では、3年次に仁愛女子高等学校、4年次に出身中学校で、各2週間の教育実習を行っています。今回は、平成25年6月3日(月)から14日(金)にかけて、出身中学校(福井市3校、鯖江市1校、敦賀市1校)にて実施。教育実習は、学校教育の場で自ら教育活動を経験し、実践力を養います。これを通して、学校教育全般にわたる理解を深め、修得してきた知識や技術と実際の現場で生じた課題をつなぎ、教員としての資質能力を身につけます。

学びと実際の体験がつながる機会。

実習では、様々な指導を行つたほか、最終日には研究授業の実践を行いました。研究授業は初めての体験でしたが、何より自信を持って取り組むように心掛けました。授業は一人でつくるのではなく、生徒と共につくりあげるものだと意識し、生徒のちょっととした意見にも反応するよう努めました。

印象的だったのは、生徒が積極的に発言してくれたことです。予想外の意見に、彼らの持つ無限の発想力を感じました。同時に、生徒の発想をいかに良い方向へ導くかが教師の役割なのだと考えさせられました。実習を終えて、指導教授からは、授業における説明の順序や過不足具合、スムーズに次の活動へ移る方法など、様々なアドバイスをいただきました。

将来は、実践的かつ楽しく英語を教える教師になりたいです。そのためにも、生徒が確かな基礎を築けて、自主的に英語を学ぼうと思える授業がしたいですね。



コミュニケーション学科で取得可能な

免許&資格

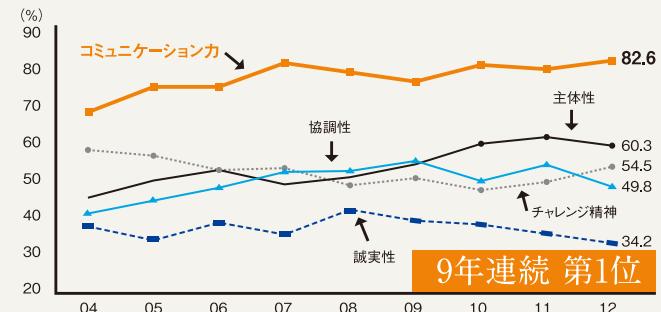
- 中学校教諭一種
免許状(英語)
- 高等学校教諭一種
免許状(英語)
- 社会調査士

※TOEIC受験も支援します。

データで見る、コミュニケーション力

社会が必要とする、コミュニケーション力。

大学の新卒者に対して、企業は何を求めているのでしょうか。これは、日本経済団体連合会が調査した「大学の新卒者に対して企業が求めている力」を示したデータです。2004年から2012年まで9年連続で第1位は「コミュニケーション力」でした。就職する際にもコミュニケーション力はきわめて重要なことです。



日本経済団体連合会「新卒採用(2012年4月入社対象)に関するアンケート調査結果の概要」 2012年7月30日